

徳島市SDGs未来都市計画 ～SDGsでまちの未来を創ろう！持続可能なわくわくするまち・とくしまの実現～

徳島県徳島市（2022年度選定）

1. 地域の特徴と課題及び目標

・徳島市は、市街地を多くの川が流れる、水とともに発展してきたまちであり、徳島県は女性社長比率が全国トップクラスであるなど、ダイバーシティの実現に積極的であること、従来から政策課題にNPO法人などと取り組んでいるなど、官民連携が進んでいるといった特徴がある。
 ・一方で、人口減少、中心市街地の活性化といった課題があり、SDGsの取組を通じて、将来像「わくわく実感！水都とくしま」の実現を目指す。

2. 関連するゴール

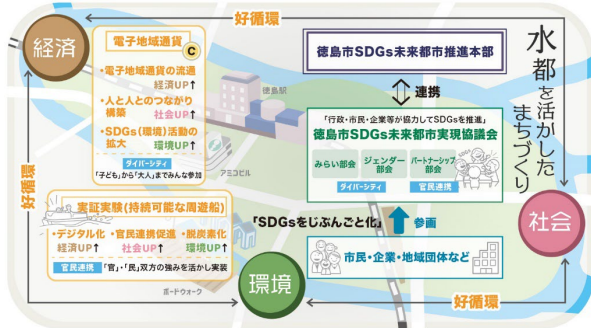


3. 取組の概要 (三側面をつなぐ統合的取組概要を含む)

・「ダイバーシティ」、「民間活力」を原動力とし、市民、企業、地域団体など様々なステークホルダーとの連携により、本市の特徴である「水都」の環境を生かして、中心市街地の再生、多様性を認め合うダイバーシティ社会の推進、緑豊かな環境共生都市の実現など、SDGsの目標達成に寄与する様々な先駆的・実験的な取組を推進する。

4. 自治体SDGs推進等に向けた取組

・中心市街地の「ひょうたん島エリア」をSDGsモデル地区として、SDGsのゴール達成に寄与する先駆的・実験的な取組を進める。



5. 取組推進の工夫

・SDGsの達成に向けた取り組みの推進にあたっては、自治体だけでなく、様々なステークホルダーとの連携が必要であることから、「徳島市SDGs未来都市実現協議会」を設置し、市民、民間企業、教育機関、NPO等多様な主体が話し合い、行動する体制を構築している。

6. 取組成果

・包括連携協定等による官民連携事業数 113事業（2022）→165事業(2023)
 (取組例)

脱炭素化に向けて、ヤマハ発動機株式会社と連携し、ひょうたん島周遊船電動化の実証実験を実施



・子どもが日頃から考えていることについての声をきく取組として、子ども議会を開催

・企業や地域で活躍する女性の働き方・生き方の取組事例をロールモデルとして取材し、広報誌等で発信

7. 今後の展開策

・こどもの声や、女性の視点や発想を取組に反映する仕組みのさらなる構築
 ・公民連携のさらなる推進
 ・中心市街地活性化、かわまちづくりの取組強化

8. 他地域への展開状況（普及効果）

・「令和5年度地方連携推進フォーラム in 徳島」において、パートナーシップによるSDGs未来都市の実現と題して、本市の取組の事例発表を行った。